#### 主な受賞者の紹介

1 創意工夫ある教育活動により、顕著な成果をあげた者

#### 〇瀬戸市立品野中学校 栄養教諭 栗田 陽子 (名簿番号 49) 【若手教職員等奨励賞】

栄養教諭として、複数校の教職員、 調理員、物品納入業者など、さまざま な立場の人と協働している。温和で誠 実な人柄から、円滑な人間関係を築き ながら、使命感をもって真摯に業務に 取り組んでいる。複数校を兼務する中 で、現任校以外でも食育の充実を図る ため、各校の実情に応じて食育講座の 実施や動画を活用した指導を続けてお り、積極的に力を注いでいる。

特に中学生への朝食指導に尽力し、 2021年度からは、家庭科教員とのティ



「中学生に熱心に食育指導を行う栗田栄養教諭」

ームティーチングなど工夫を凝らしながら、朝食の摂取回数や内容の改善を目的とした指導を継続的に行い、成果をあげている。今年度は「朝食の重要性を理解し、栄養バランスを考えて毎日朝食を食べる子どもの育成」をテーマに、愛知県栄養教諭研究大会で実践を発表した。

さらに、市アレルギー対応委員会の委員を長年務め、生徒や保護者に寄り添いつつ安全を最優先にした取組を進め、瀬戸市における先進的な給食のアレルギー対応に大きく貢献している。

# 〇愛知県立犬山総合高等学校 教諭 武田 直己 (名簿番号 75) 【若手教職員等奨励賞】



「生徒に英語で語りかける武田教諭」

総合学科推進部主任として、総合 学科開設時より、計画立案から運営 までのスケジュールを綿密に練り上 げ、ワーキングチームを牽引し、現 行の総合学科設立に多大な貢献をし た。

特に、「探究型総合学科」の位置づけを明確にするため、国内外の各種文献を研究し、県内外において、先進的な取組をする学校を視察し、好事例等を多く学んだ。その成果を基に、特色のあるPBL(問題解決

学習)型授業の企画・立案をし、「産業社会と人間」及び「総合的な探究の時間」の一連のプログラムを構築した。このプログラムにおいて、生徒の自己肯定感、自己有用感を向上させる工夫を随所に施すことで、生徒の主体性の向上に寄与している。また、明朗快活な人柄であるため、地域の方々とも交流を深め、開かれた学校づくりにも貢献している。

## 〇大治町立大治南小学校 教諭 水野 育太(名簿番号 21) 【教職員表彰】

広い視野と豊かな見識、行動力を活かし、生徒指導や教育研究においても強いリーダーシップを発揮している。傾聴の姿勢があり、常に相手の立場や思いを尊重した対応をするため、職員のみならず、児童や保護者、地域の信頼も厚い。

防災教育や食農教育においても活動の中心となり、地域との窓口を担ってきた。その際、学校と地域が活動の目的や内容を共有し、円滑に活動できるよう、双方の思いに耳を傾けながら



「児童の目線で語りかける水野教諭」

きめ細やかに連絡調整を行った。さらに、活動後は検証を行い、各学年が今後も無理なく実施することができるよう、教育課程に防災・食農活動を位置づけた年間計画をまとめ上げた。2023 年度に第1回あいち食農教育表彰奨励賞を受賞、2025 年度に防災功労者内閣総理大臣表彰を受けるなど、現任校における持続可能な防災教育・食農教育の推進に大いに貢献した。

# 〇愛知県立大府高等学校 教諭 石神 有介 (名簿番号 79) 【教職員表彰】



「生徒の意見に耳を傾ける石神教諭」

明朗快活な人柄で、高い倫理観と信念を持ち、教育活動に意欲的に取り組んでいる。理科教員として、2023年度から2024年度にかけて、県立高等学校教育課程課題研究の研究員を務め、「探究の過程」を踏まえた授業改善に向けて研究を進めた。2024年度には全国理科教育大会にて、研究協議の意見提示者としてその成果を発表した。さらに、2025年度には、高等学校教育課程研究

員研修会に参加し、自身の研究の成果を県下の高等学校や本校の理科教員に還元した。

また、教務主任として、各種内規を見直し、成績処理に関わるシステムを改善するなど、教務関連の校務を見直すことで、校内における業務の効率化の推進にも貢献しており、教育活動の中心として活躍し、周囲の教員からの信望も厚い人物である。

#### ○愛知県立御津あおば高等学校 教諭 【教職員表彰】

生徒一人一人を大切にし、深い愛情と情熱をもって粘り強い指導をする姿は、他の教職員の模範となっている。特に2023年度から、全日制と昼間定時制を併置した本校において、2つの課程を兼務する初めての学年主任として、経営の難しさに腐心しながらも、学年を持ち上がり現在は第3学年主任を務めている。生徒は、外国にルーツをもつ生徒、不登校を経験してきた生徒、特別な支援を必要とする生徒な

加藤 信広 (名簿番号 84)



「保健の授業で生徒に語りかける加藤教諭」

ど、多様性に富んでいるが、生徒指導主事などのこれまでの経験を活かし、卓越した指導力をもって生徒の指導にあたっている。さらに、経験の浅い担任に寄り添い、的確な助言を行うなど、学年主任としてリーダーシップを大いに発揮している。2025年度のフレキシブルハイスクール開校に際しては、パイオニア的な役割を果たすなど、愛知の教育の発展のために尽力している。

## 〇豊橋市立幸小学校 主査 清水 麻美子 (名簿番号 95) 【教職員表彰】

校長、教員等と連絡、協力し学校活動が円滑に行われるよう留意し、学校の明るい雰囲気づくりに貢献している。2018 年度から2024年度まで豊橋市の学校教育課題に関する教育委員会が所管する委員会に所属し、課題解決にむけて教員、教育委員会とともに尽力した。

2024 年度から愛知県公立小中学校 事務職員研究会会計として、会計面か ら研究会の方向づけを行い、県全体の 事務職員の在り方や、共同学校事務室 についての研究の一翼を担っている。



「同僚職員から信頼の厚い清水主査」

2020 年度から現在に至るまで豊橋市ブロック共同学校事務室長として、共同学校事務室の円滑な運営に努め事務職員の校務運営参画を進めている。2023 年度はICT教育支援、2025 年度は給食会計への事務職員の関わりについて、共同学校事務室での実践成果を市内事務職員に対し発表した。事務職員のやる気を引き出し、中堅事務職員に活躍の場を与えることで、事務職員全体のスキルアップを図っている。

## 〇犬山市立犬山西小学校 教諭 森山 友起(名簿番号 7) 【教職員表彰】

明朗快活な人柄で、教科指導全般 や特別支援教育に造詣が深く、職員 一人一人の教師力向上を見据えた働 きかけができ、学校運営の中心とし て活躍している。また、校務主任とし て児童や教職員が過ごしやすい校内 環境の整備に努め、防災や安全に対 する指導にも積極的に取り組んでい る。

2010 年度に尾張教育研究会英語 部会で「ひとりひとりが豊かに表現 できる英語科の学び」をテーマに丹



「特別支援学級の児童に指導する森山教諭」

葉支部の代表として授業を行った。2016 年度から3年間特別支援学級の担任を 務め、障害の有無に関わらず、多様な子どもたちが共に学べるインクルーシブ教 育を進めた。

また、2024 年度より特別支援教育コーディネーターとして、校内の特別支援教育の支援体制の構築に尽力し、様々な障害のある児童や、その保護者に寄り添い、丁寧な指導と対応を続けている。さらに、本年度は教科指導員(英語)としても活躍中である。

## 〇岡崎市立美川中学校 教諭 松金 正樹 (名簿番号 58) 【教職員表彰】



「楽しい数学科の授業を展開する松金教諭」

穏やかで誠実な人柄であり、温かいまなざしで生徒たちに寄り添う姿は教職員の模範となっている。数学科教育に造詣が深く、同僚教職員へ的確に兼学言している。また、校務主任補佐兼学年主任として、学校の中心的役割を担い、教職員を牽引したり丁寧に接して支えたりするなど、若手教員の指導にも力を発揮している。

2009、2011年度に全国算数・数学研究大会で実践提案を行い、岡崎市教育

論文においては、2007年度に優秀賞、2006、2009、2011年度に佳作を受賞、さらに「算数科の深い学びを実践する21の授業づくり」(大平社・2024年発行)で小学4年生の実践を執筆するなど、授業研究に熱心である。2009年度から13年間、岡崎市現職研修委員会算数数学部の世話係を務め、算数数学部の発展に貢献している。

# 〇愛知県立みあい特別支援学校 教諭 星野 貴美(名簿番号 88) 【教職員表彰】

知的障害がある児童生徒に対する 確かな教育実践を求め、長年に渡り自己研鑽に努めている。現在は、自立活動部主任として学校内外で活躍している。校外では、地域の研修会や県総合教育センター主催の研修において講師を歴任し、若手教員や中堅教員の専門性の向上に大きく貢献している。校内では、自主研修会を開いて講師を務め、障害特性の捉え方や「自立活動」



「外部専門家の方と意見交換する星野教諭」

の考え方を分かりやすく説明し、校内における教育活動の資質向上に寄与している。また、地域の方々からの信頼も厚く、夏季に実施している「自作の教材・教具、書籍の展示」においては、参加者からの質問に丁寧に応じている。また、校内の教員から寄せられる、児童生徒に関する課題について、外部専門家とともに考える機会を設定し、相互に授業見学や意見交換をしやすくするなど、ファシリテーターとしての役割も果たしている。